当院のがん化学療法について

本日の内容

- 当院のがん化学療法の概要
- 連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２
  - レジメンの公開
  - 患者のレジメン情報
  - 当院へのお問い合わせ・情報提供

本日の内容

- 当院のがん化学療法の概要
- 連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２
  - レジメンの公開
  - 患者のレジメン情報
  - 当院へのお問い合わせ・情報提供

当院のがん化学療法の概要

外来化学療法
（化学療法室）

病床数 13床
リクライニングチェア：11床
ベッド：2床

- 最大20数名/日
- 化学療法の他にインフリキシマブ投与などあり

入院化学療法
（病棟）

初回導入、無菌室管理が必要な血液癌など

当院のがん化学療法の概要

外来化学療法を受ける患者の動き

患者 来院 ▶ 受付 ▶ 採血 ▶ 医師診察 ▶ 化学療法実施
（X線、CT、MRI）

薬剤師外来
①薬の説明（初回の場合）
②副作用の聴取と対処法の指導
③支持療法の提案
④必要な検査オーダの依頼

実施指示 → 抗がん剤調製 → 抗がん剤

当院のがん化学療法の概要

外来化学療法患者数と薬剤師外来件数の推移
（いずれも のべ数）

本日の内容

- 当院のがん化学療法の概要
- 連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２
  - ◆レジメンの公開
  - ◆患者のレジメン情報
  - ◆当院へのお問い合わせ・情報提供

連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２

2020年度診療報酬改定　質の高い外来がん化学療法の評価

外来化学療法加算１
連携充実加算　150点/月

施設基準（一部抜粋）

- ○レジメンの公開
- ○研修会の開催（少なくとも年1回）
- ○保険薬局等からのレジメン等に関する相談や情報提供等に応じる体制の整備と周知

算定要件（一部抜粋）

- ○副作用の発現状況の評価と副作用の発現状況を記載した治療の進捗に関する文書の交付
- ○上記交付文書を保険薬局等に提示するよう患者に指導
- ○保険薬局等から副作用等の情報提供がなされた場合、必要な分析又は評価

薬剤服用歴管理指導料
特定薬剤管理指導加算２　100点/月

施設基準（一部抜粋）

- ○研修会に少なくとも1名が年1回以上参加

算定要件（一部抜粋）

- ○患者のレジメン等を確認し、薬学的管理及び指導
- ○電話等により服用状況、副作用の有無等について確認
- ○上記結果を踏まえ、医療機関へ必要な情報を文書により提供

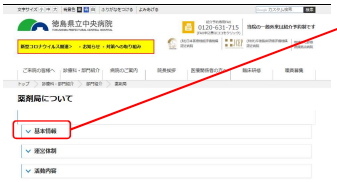
※医療機関のホームページでレジメンを閲覧し、予め薬学的管理等に必要な情報を把握

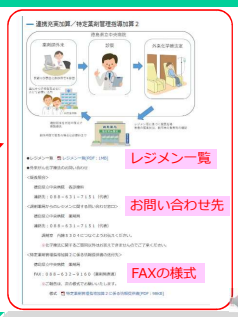
連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２

関連情報は

当院のホームページ

→診療科・部門紹介→部門紹介→薬剤局

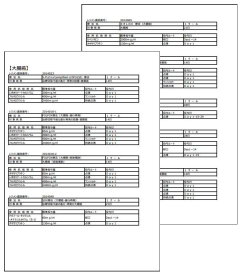




本日の内容

- 当院のがん化学療法の概要
- 連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２
  - ◆レジメンの公開
  - ◆患者のレジメン情報
  - ◆当院へのお問い合わせ・情報提供

レジメンの公開



- がんの種類にかかわらず、1つのファイルに一括掲載（PDFファイル）
- レジメン毎に識別番号（固有番号）を割り振り
- 抗がん剤名、レジメン名、レジメン識別番号等から検索可能

レジメンの公開

【大腸癌】

レジメン毎の固有番号

レジメン識別番号：　2014022

療 法 名	Bmab＋FOLFOX療法	１ ク ー ル
対 象 疾 患	治療切除不能の進行・再発の結腸・直腸癌	14日

使 用 抗 癌 剤 名	標準投与量	投与ルート	投与日
ベバシズマブ	5mg/kg or 10mg/kg	点滴	Ｄａｙ１
オキサリプラチン	85mｇ/㎡	点滴	Ｄａｙ１
レボホリナートカルシウム	200mｇ/㎡	点滴	Ｄａｙ１
フルオロウラシル	400mｇ/㎡	ワンショット	Ｄａｙ１
フルオロウラシル	2400mｇ/㎡	持続点滴	Ｄａｙ１

レジメンの公開

当院のレジメンに組み込まれている制吐剤（催吐リスク別）

高　度　デキサメタゾン注13.2mg＋パロノセトロン注0.75mg
アプレピタント内服（d1-3）→ d2以降のアプレピタントが院外処方
※d2以降のデキサメタゾン内服は主治医判断 → 院外処方

中等度
軽　度　デキサメタゾン注6.6mg＋グラニセトロン注1mg（一部はパロノセトロン）
※CBDCA：AUC=4以上では原則アプレピタント併用
※アプレピタント併用、d2以降のデキサメタゾン内服は主治医判断

最小度　デキサメタゾン注6.6mg　または　なし

レジメンの公開

治療薬、支持療法として院外処方される薬剤

治療薬

レジメンに組み込まれている内服抗がん剤
- S-1
- カペシタビン
- トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤
- エルロチニブ
- ゲフィチニブ　など

支持療法

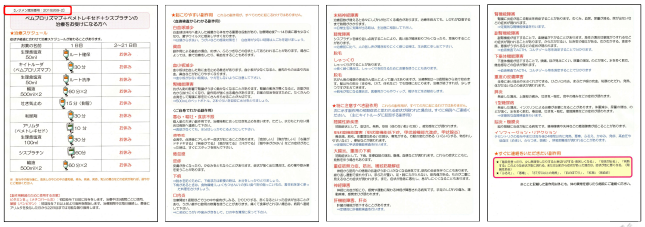
制吐剤　オランザピンなど
ペメトレキセド　パンビタン
イリノテカン　下痢予防処方（炭酸水素ナトリウム・ウルソデオキシコール酸・メトクロプラミド・酸化マグネシウム）

本日の内容

- 当院のがん化学療法の概要
- 連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２
  - レジメンの公開
  - 患者のレジメン情報
  - 当院へのお問い合わせ・情報提供

患者のレジメン情報

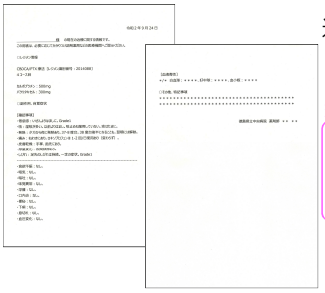
レジメン内容の説明書（スケジュール、副作用など）



患者のレジメン情報

お薬手帳用シール
（説明書と同内容）

患者のレジメン情報



連携充実加算算定時の交付文書

交付文書に記載が必要な事項
（イ）患者に実施しているレジメン
（ロ）当該レジメンの実施状況
（ハ）患者に投与した抗悪性腫瘍剤等の投与量
（ニ）主な副作用の発現状況（「有害事象共通用語規準 v5.0 日本語訳 JCOG 版」に基づく副作用の重篤度のスケール（Grade）及び関連する血液・生化学的検査の結果等）
（ホ）その他医学・薬学的管理上必要な事項

本日の内容

- 当院のがん化学療法の概要
- 連携充実加算と特定薬剤管理指導加算２
  - ◆レジメンの公開
  - ◆患者のレジメン情報
  - ◆当院へのお問い合わせ・情報提供

当院へのお問い合わせ・情報提供

調剤薬局からのレジメンに関する問い合わせ窓口

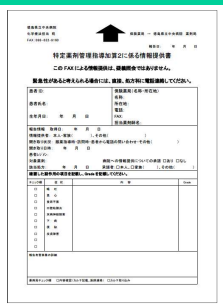
徳島県立中央病院　薬剤局
受付時間：午後２時から午後５時まで
TEL：088-631-7151（代表）
調剤室　5304 につなぐようお伝えください。

特定薬剤管理指導加算２に係る情報提供書の送付先

徳島県立中央病院　薬剤局
FAX：088-632-9160（薬剤局直通）
※ご報告は、所定の様式でお願いいたします。

※疑義照会は従来通り各診療科へお願いします。

当院へのお問い合わせ・情報提供



専用の様式をホームページに掲載しています。

ご清聴ありがとうございました。